

令和4年度板橋区生活安全協議会
意見書の集約と回答について

事前に配布をいたしました、令和4年度板橋区生活安全協議会 **資料1～5** について、生活安全協議会委員9名より、下記の意見をいただきました。

1 意見等について

意見等	回答
(1) 地域安全マップ作製講習会について	
<p>① 作製した地域安全マップは、商店街や町会と共有して、安心・安全をより高めると良いのではないのでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域安全マップ作製講習会は、小学校PTA会員がまち歩きを実施し、犯罪が起りやすい場所を確認することで、地域安全マップの作製手法を学ぶ講習会です。 ・参加者には、講習会で学んだ知識を生かし、自身の学校での地域安全マップ作製に取り組んでいただいておりますが、その活用方法についても、講習会の場で紹介できるよう検討していきます。
<p>② 作製した地域安全マップは、総合安心・安全パトロールの巡回ルートに活用されていますか。もし活用されていなければ、活用していただくことを提案します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・総合安心・安全パトロールは、区内をくまなく巡回するとともに、犯罪発生状況を総合的に判断したうえで、管轄の警察署の指導のもと、巡回ルートを決定しております。 ・今後、関係機関等と連携を図りながら、効果的な警戒を実施するツールの一つとして、地域安全マップの活用を検討してまいります。
<p>③ 大人と子どもとでは危険と感ずる場所に違いがあると思います。今度は、子どもを対象とした、地域安全マップ作製講習会を開催されてはいかがでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域安全マップ作製講習会では、子どもの目線で危険な場所を確認し、解説・指導する場面もございます。 ・参加者は、講習会で学んだ知識を生かし、講師として、各学校で子どもたちが実施する地域安全マップ作製に取り組んでおります。
(2) 犯罪抑止生活安全のつどいについて	
<p>① 「犯罪抑止生活安全のつどい」の動画配信について、配信時期や概要を広報紙や町会の回覧板等で周知された方が、効果が挙げると考えます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・動画配信の周知については、区ホームページや、区ツイッターなどを通じて行いました。ご提案いただいた内容も含め、今後も効果的な周知活動に努めてまいります。

(3) 生活安全の日キャンペーンについて	
① アンケート結果では、特殊詐欺の認知度も高く、家庭での対策実施率も高い状況にあるにも関わらず、被害が減少していないことから、さらなる対策強化が必要であると思います。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 3 年における区内の特殊詐欺被害件数は、23 区で 3 番目に多い状況です。警察をはじめとする関係機関との連携を強化し、より効果的な対策が講じられるよう努めていきます。
② 「板橋区生活安全の日」及び「最近の犯罪発生情報」の認知度が低い状況です。周知方法について、検討する必要があると思います。	<ul style="list-style-type: none"> ・「最近の犯罪発生情報」については、今年度より板橋区防災メールを活用した周知を開始いたしました。 ・「板橋区生活安全の日」についても、認知度が高まる取り組みについて、関係機関や関係部署と検討していきます。
(4) 防犯設備の整備補助金について	
① 町会等の防犯カメラ設置は、とても良いことだと思います。今後も補助を続けてほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、東京都の補助制度を活用し、防犯カメラの設置促進に努めていきます。
(5) 特殊詐欺対策について	
① 特殊詐欺の被害を防止するには、電話機を常に留守番電話設定にしておくことが効果的だと思います。	<ul style="list-style-type: none"> ・電話機を常に留守番電話設定にしておくことは、特殊詐欺対策として有効な手段だと思います。簡易型自動通話録音機の配付等と合わせて周知するなど検討していきます。
② 高齢者への特殊詐欺対策として、町会や老人クラブなどあらゆる機会を通じて、意識啓発を行っていくことが必要だと思います。	<ul style="list-style-type: none"> ・詐欺被害の多発している地域の町会長会議等で注意喚起を行っていますが、ご提案いただいた老人クラブ等をはじめ、高齢者が集まる機会を生かして、効果的な意識啓発を行っていきます。
(6) 区、関係機関による広報活動について	
① 広報活動を各商店街のイベント時にも行ってみたいかがでしょう。一部商店街では行っているようですが、活動の広がりを希望します。	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度は、ハッピーロード大山商店街において、板橋警察署と合同で特殊詐欺被害防止キャンペーンを実施いたしました。また、商店街連合会に対して、イベント等での特殊詐欺への注意喚起の協力を依頼しました。 ・今後も、多くの人が集まる商店街等で、関係機関と連携し、効果的なキャンペーン活動等を実施していきます。

(7) 子どもに対する犯罪の防止対策について	
① 子どもをめぐる犯罪で、SNS によるものがとても心配です。子どもに携帯を与える親の意識に働きかけることが大切だと思います。例えば、入学式等の親が参加する行事の中で、注意喚起するプログラムを行うのはいかがでしょうか？	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校では、情報リテラシーに関する授業や警察官による防犯教室等を実施しており、インターネットや SNS などのトラブル事例や犯罪等に巻き込まれないための注意点などを指導しています。 ・今後も、継続して、各種防犯教室等の安全教育の充実を図ります。
② 最近、毎日のように「メールけいしちょう」より犯罪発生の連絡があります。警察も下校時の警戒を行っていますが、学生が下校時に体を触られたとの報告もありますので、一層のパトロール強化をお願いします。	<ul style="list-style-type: none"> ・区が行っている総合安心・安全パトロールでは、不審者等が発生した地域に青色防犯パトロールカーを急行させ、警戒を強化する取り組みを行っています。 ・今後も警察署と連携を図り、区内の犯罪発生件数の減少に努めていきます。

2 その他の意見について

<ul style="list-style-type: none"> ・区広報・警察広報等で、注意喚起していただいておりますが、被害者の中には、「私は大丈夫」と考えている方が多いと聞いています。町会では、特殊詐欺被害を無くすために、町会のお知らせ等に大きな字で「オレオレ詐欺に注意」等の注意喚起をしています。 ・特殊詐欺のキャンペーンとして、板橋警察署防犯係より連絡があり、6月15日の年金支給日に、大山駅前付近のATM 3か所を中心に、防犯女性部8名と板橋警察署でチラシや防犯グッズを配りながら啓発活動を実施しました。「気をつけてね」と話しかけると「危なかったのよ、警察の人のおかげで助かったのよ」と本当に嬉しそうに話してくれた方や「ありがとう、あなた達もご苦労さんね」とお礼をいう方もいらっしゃいました。7月15日も年金支給日ではありませんがキャンペーンを行います。 ・新型コロナの影響により自宅で過ごす時間が多いため、子どもたちの体力低下が心配されます。重いランドセルや荷物を持って登下校する姿を見かけると心配です。厳しい暑さの中で交通安全指導をしている地域の方に感謝していますが、年配の方が多く心配もしています。 ・児童・生徒が犯罪に巻き込まれないように対策をしていきたいです。 (特に SNS トラブルは、発覚が分かりにくいので危険です。) ・昨年まではスクールガードを、第2、4金曜日に行っておりましたが、本年からは、第2、4火曜日に行っております。校門付近は、ふざけている児童、大声で挨拶する児童で賑やかですが、少人数になると静かに話しながら右側を歩いて下校しています。 ・私は、学童の帰る時間帯とあいキッズの児童が帰る時間帯に、警戒を兼ねて散歩しています。 ・板橋第一中学校では、毎月パトロールを地域の方と保護者で行っています。夜間外出している生徒の帰宅を促す目的もありますが、犯罪者に対して警戒の意味でも行っています。 ・毎年10月には、区より合同パトロールの依頼を受けており、警察官の同行のもと、保護者で町の安全のための見守り活動を行っています。

※意見の集約や文体の統一に伴い、表現を一部変更しているものがあります。